



合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
D-1														
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考	

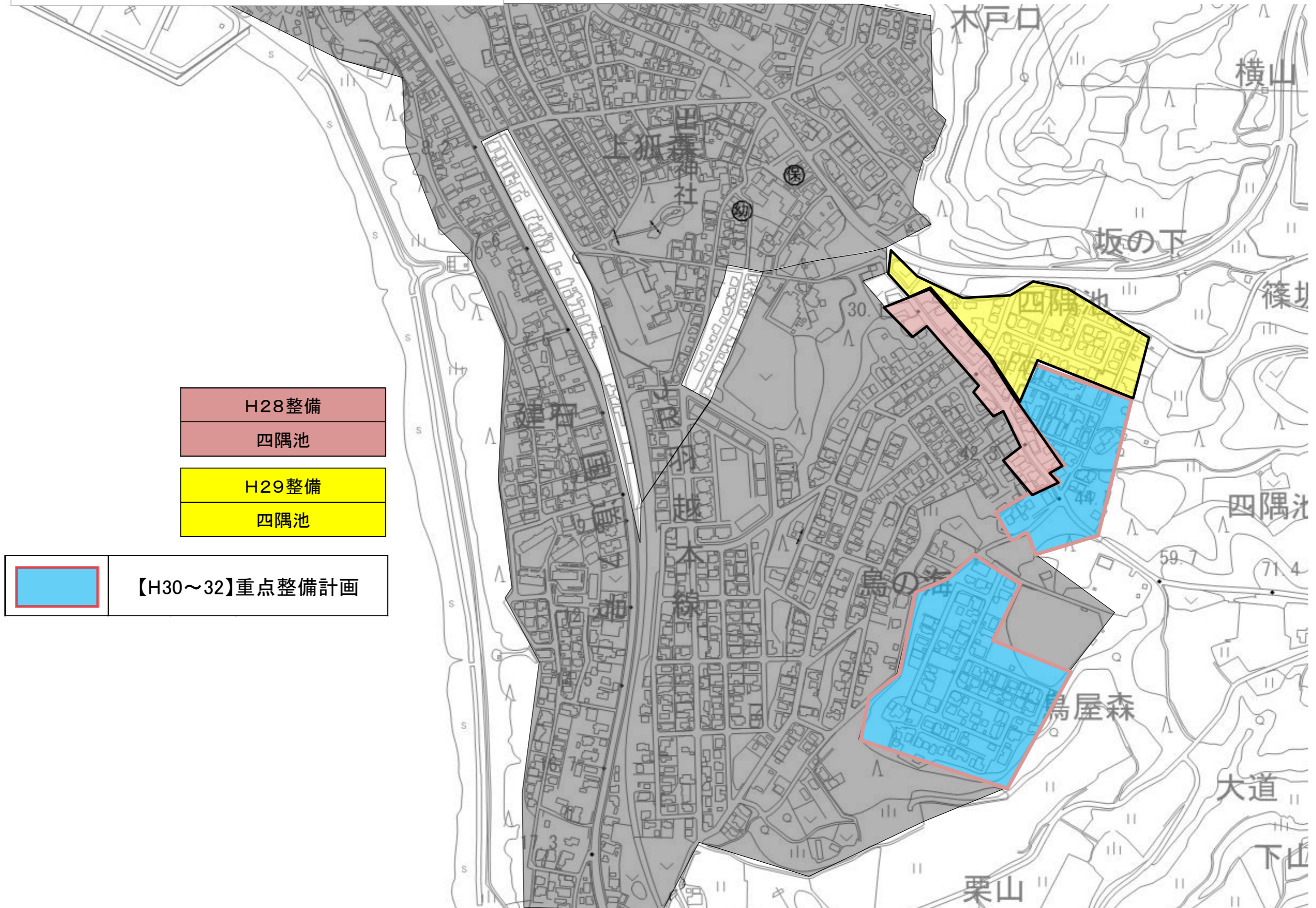
交付金の執行状況

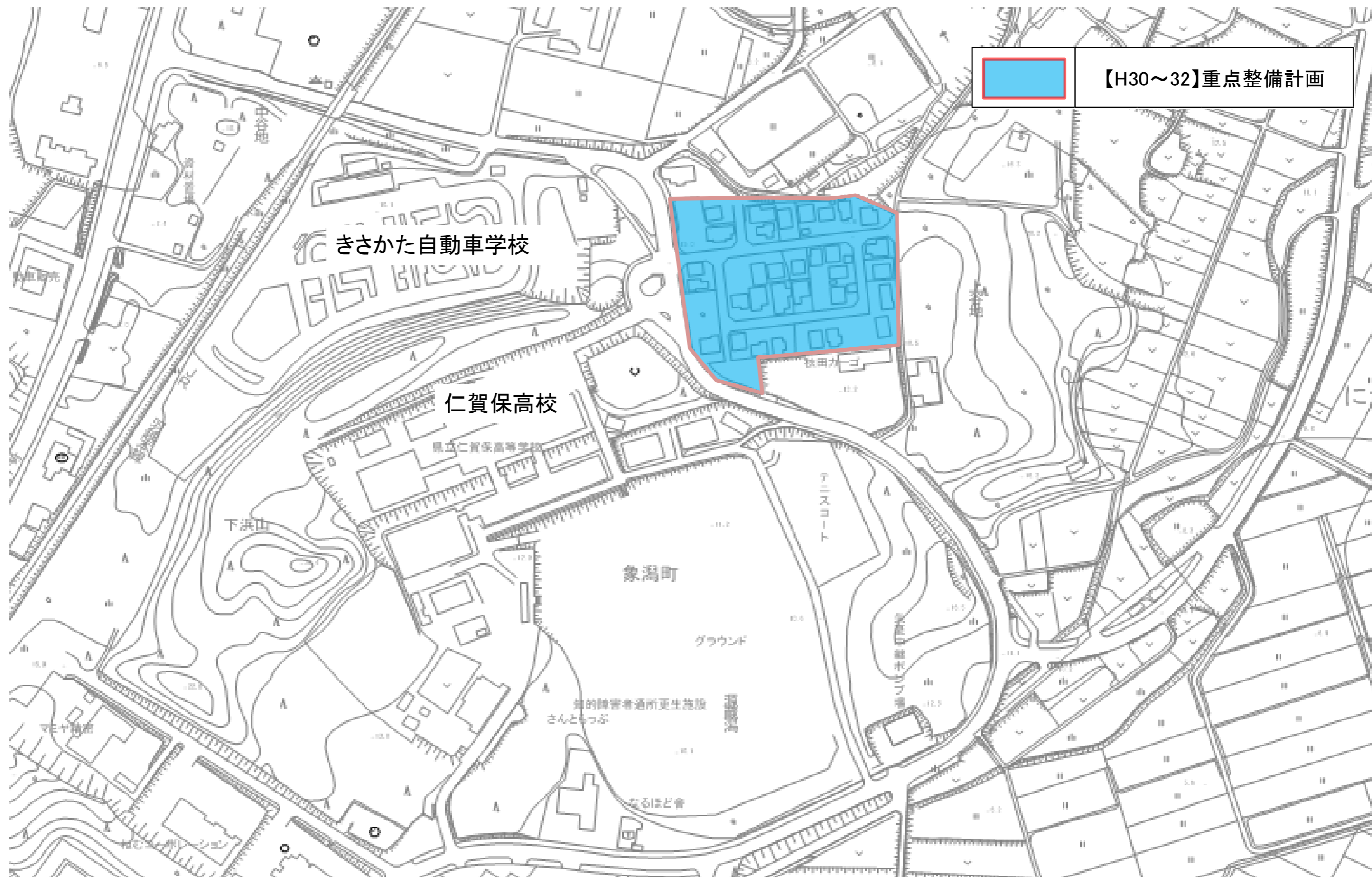
(単位：百万円)

	H28	H29			
配分額 (a)	40.7	34.7			
計画別流用 増△減額 (b)	0	3.4			
交付額 (c=a+b)	40.7	38.1			
前年度からの 繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (見込 み含む) (e)	40.7	38.1			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約 繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h=c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h=(g+h)/(c+d))	0	0			
未契約繰越+不用率 が__%を超えている 場合その理由	-	-			

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・にかほ市の住みよい住環境の実現に寄与するため、にかほ市アクションプラン並び整備構想を基に計画的、効率的に下水道を整備することで、下水道処理人口普及率の目標を達成した。（下水道処理人口普及率が1.7%増加）</li> </ul>		
II 定量的指標の達成状況	指標①（下水道処理人口普及率）	最終目標値	65.0%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	65.0%	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
3. 特記事項（今後の方針等）				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本計画においては、定量的指標を達成することが出来た。</li> <li>・今後は、人口減少社会の到来等社会経済情勢の変化を踏まえ、にかほ市アクションプラン並び生活排水整備構想に基づき、引き続き計画的かつ効率的に汚水整備を行い、住みよい住環境の実現を目指す。</li> </ul>				

にかほ市 公共下水道事業 ◎象潟地区  
社会資本総合整備計画 【計画年度 H28~29 2ヶ年】





【H30~32】重点整備計画

きさかた自動車学校

仁賀保高校

県立仁賀保高等学校

下洪山

象潟町

グラウンド

道の障害者通所更生施設  
さんとおつぶ

なるほど會

秋田大学

にかほ市 公共下水道事業 ◎仁賀保地区  
社会資本総合整備計画 【計画年度 H28~29 2ヶ年】

